

		説明					メ - カ 独自 ¹		
		NTFS		FAT					
		NTFS5	NTFS	FAT32	FAT16	FAT12			
OS サ ポ ー ト	Windows 2003						×		
	Windows Xp/2000						×		
	Windows NT Version 4	(SP4)		×			×	• Ver. 3.51 までは HPFS をサポート	
	Windows Me/98		×				×		
	Windows 95	OSR2 以降		×				×	
		OSR2 以前		×	×			×	
	Linux		×	×		(FD)		• FAT はデータの相互移動のため殆どの OS がサポート	
性	容量	総容量	64EB (6.4 京)	64EB (6.4 京)	2TB (2 兆)	2GB (20 億)	32MB (3200 万)	-	• 1 ファイルシステムあたり
		1 ファイルの 最大サイズ	2 ⁶⁴ B (160 京)	2 ⁶⁴ B (160 京)	2GB (20 億)	2GB (20 億)	2GB (20 億)	-	• 1 ファイルの大きさに制限の有る FAT や HPFS ではデータベースの 取り扱いは容量に制限が出て困難。
	クラスタ	個数	2 ⁶⁴ (160 京)	2 ⁶⁴ (160 京)	2 ³¹ (20 億)	2 ¹⁶ (65000)	2 ¹⁶ (65000)		
		サイズ (適正: 4KB)	512B から 64KB 迄任意指定		4KB	ディスク容量に応じ 決まる		-	• FAT12/16 の場合、2GB の HD では 32KB、1GB の HD では 16KB になる。小さなファイルの収容効率が悪い。
能	データ圧縮	ファイル単位		ファイルシステム単位			-		
	遅延書きこみによる 書込みの高速化			×			-		
	ファイル名・属性の インデックス化			×			-	• NTFS はフォルダー内のファイル数が極端に増えても、ファイル検 索の速度が落ちない。	
機 能	利用メディア	HD RAID		HD	HD	FD	HD		
	ネットワ - ク 共有フォルダ 上のセキュリ - 一括 ティ 個別ファイル						-	• ネットワークを通して外部のクライアントからアクセスされた時、 フォルダーに一括して適用されるセキュリティー。	
	ローカルディフォルダー スクのセキュ 個別ファイル リティ						-		
	フォルダー単位の容量規制		×	×			-		

¹ 各メーカーの Unix システムに搭載のファイルシステム。性能や機能は各メーカーにより異なる。

		説明					メ - カ 独自	
		NTFS		FAT				
		NTFS5	NTFS	FAT32	FAT16	FAT12		
機	フォールトトレランス							
	OS の異常終了からの 高速復旧				x		-	• NTFS/NTFS5 はトランザクション処理モデルを採用し、ディスクの サイズによらず 2~3 秒で復旧。
	オンライン時の復旧機能		トランザクション 処理モデル		x		-	
	オフライン時の復旧機能		CHKDSK		SCANDISK CHKDSK		独自	
能	不良クラスタの 再マッピング				x		-	
	ボリューム		パーティション ボリュームセット RAID0 RAID5		パーティション		パ-テシヨ その他	• ボリュームセットは複数のパーティションやディスクをまとめて一つ の論理的なディスクとして扱う機能。 • RAID0 = ストライプセット。 • RAID5 = パリティ付ストライプセット。
	複数のデータストリーム				x		-	
	ユーザ定義可能な ファイル属性				x		-	
	ファイル名 Unicode ベース				x		-	• FAT と HPFS は SJIS を利用
	ファイル名長 8.3 名前形式		255 文字		255 文字		-	
	POSIX サポート				x			• ファイル名の小文字/大文字を区別 • ファイル変更時刻タイムスタンプ • ハードリンク
	暗号化		?		?		-	•